



凡事徹底

内子中学校長 西本 晃

参観日(授業参観・学年PTA・PTA総会等)お世話になりました

保護者の皆様には、参観日にお越しいただき、ありがとうございました。また、参観授業を前半・後半に分けるなど、コロナ感染防止対策としての急なお願いにも、快く御協力いただきましたこと、重ねてお礼申し上げます。

さて、授業参観で生徒の様子を見ていただいた感想はいかがだったでしょうか。私は、1日1回は授業を見て回り、その様子をHPでお知らせしておりますが、普段から、どの学級、どの生徒も真剣に授業に取り組めており、生徒の学びに向かう力の高さを実感しています。

確かな学力は、健やかな体、豊かな心とともに、生きる力の柱となる重要な資質であり、進路決定に向けても必要不可欠なものです。教職員もタブレット端末を有効に活用した授業力向上に取り組んでいます。御家庭でも、生徒への声掛けや見守りなどの御協力を引き続き、よろしく願いいたします。



PTA総会の中で、今までPTA役員として御尽力いただいた卒業会員の役員さんに感謝状をお渡ししました。今まで、本当にありがとうございました。これからは地域の一員として、是非ともお力添えください。

また、学年PTA、PTA総会ともに、積極的に役員さんが決定され、お陰様で、今年度のPTA活動が無事スタートさせることができました。まだまだ、制限されることもありますが、役員さんを中心に、今後とも温かい御支援をよろしく願います。



最後に、PTA活動を中心となって支えていただいた、また、これから支えていただく新旧本部役員さんにご挨拶をしていただきました。



今年度も挨拶の自慢できる学校に(凡事徹底の柱)

昨年度、校内や地域で、内中生の明るく元気な挨拶が飛び交い、保護者の方はもちろん、地域の方や観光客の皆さんからのお褒めの言葉が多数届いています。きっと、家庭でも温かい家族関係の中で、心のこもった挨拶が行われているのではないかと思います。挨拶は、心の潤滑油であり、人と人を繋ぐ大切な生活マナーだと思います。引き続き、凡事徹底の大きな柱として、挨拶の自慢できる学校を目指し、頑張っていきたいと思います。御協力をお願いいたします。

感染警戒期をみんなで乗り越えましょう

愛媛県では、4月1日(金)からオミクロン株感染拡大特別警戒期間から感染警戒期に移行し、社会経済活動と新型コロナウイルス感染防止対策の両立を目指した取組が進められています。

学校では、感染防止対策を徹底しながらの、参観日や家庭訪問等が実施できるようになっています。また、部活動の土日の活動や対外試合が認められ、今のところ南予地区の学校との交流(但し、昼食を挟まない3時間以内)が認められています。保護者の皆様には、選手の送迎等で御迷惑をお掛けいたしますが、御協力をお願いいたします。

なお、登下校時も必ず適切にマスクを着用し、「鼻出しマスク」や「あごマスク」など、不完全な着用にならないようにすること(熱中症等の心配がある場合は、その対応を優先する)、休日も換気の悪い混雑した場所など、感染リスクの高い場所への出入りは控えること、外出する場合はマスク着用、手指消毒等感染予防対策を徹底することは、引き続き、徹底するよう要請されていますので、御理解・御協力をお願いいたします。

家庭訪問について

家庭訪問は、学級担任と保護者の皆様との信頼を高め、積極的に連携を図るために、とても重要な行事だと考えています。

そこで、すでにお知らせしたとおり、家庭訪問を実施したいと思います。ただ、感染防止対策のために、**玄関先等で、短時間で行わせていただきたい**と思います。**お茶を出していただくなどのおもてなしは、必要ありません**ので、学校で気を付けてほしいことなどのお話をお聞かせください。